

# News

FOR IMMEDIATE RELEASE

TRACY A. FINE  
Moody's Analytics Communications  
+1.415.874.6013

[Moody's Analytics Media Relations](#)



[moodysanalytics.com](http://moodysanalytics.com)



[twitter.com/moodysanalytics](https://twitter.com/moodysanalytics)



[linkedin.com/company/moodysanalytics](https://linkedin.com/company/moodysanalytics)

## ムーディーズ・アナリティックスの CECL ソリューションが 2020 年 SOC 1® 審査を 完了

2021 年 1 月 26 日(サンフランシスコ) – ムーディーズ・アナリティックスは本日、ImpairmentStudio™、RiskCalc™、CMM™の各プラットフォームが、米国公認会計士協会(AICPA)によって設定された証明基準に基づく System and Organization Controls(SOC 1) Type 2 審査を完了したと発表しました。

SOC 1 報告書の審査は、方針、業務手順、ユーザー企業の財務報告に関連した独立した監査人による統制を網羅し、業務受託会社が公称の統制目標を満たしているかどうかを客観的に評価されます。

銀行、信用組合、保険会社は当社の [ImpairmentStudio](#) ソリューションを利用し、引当金の計算、分析、報告書作成、ワークフローを自動化しています。この [受賞歴のある](#) ソリューションは、当社の信用リスク・データ、業界最高水準の分析力、減損会計に関する専門的知見を結集したもので、その完全性と広範な CECL(現在予想信用損失)の自動化機能が高く評価されています。[CMM](#) ソリューションは、統合ソリューションの一部として、あるいは独立型プラットフォームとして、商業用不動産(CRE)ローンのデフォルトおよび回収リスクの評価のために利用され、[RiskCalc](#) ソリューション(やはり最近 [受賞](#))は、非上場企業および金融機関のデフォルトおよび回収リスクの評価を可能にします。

ムーディーズ・アナリティックスのマネジング・ディレクターのエリック・エーベルは、次のように述べています。「当社のお客さまは、優れた業務コンプライアンスの実現支援において当社に信頼を寄せています。今回の 3 つの SOC 1 Type 2 認証は、当社の CECL ソリューションがこの重要な目標を達成していることを示しています。」

Moody's Analytics、Moody's、その他ムーディーズ・アナリティックスやその商品・サービスを特定するすべての名称、ロゴ、アイコンは、ムーディーズ・アナリティックスまたはその関連会社の商標です。本プレスリリースで参照されている第三者の商標は、それぞれの所有者の財産です。

## ムーディーズ・アナリティックスについて

ムーディーズ・アナリティックスは、金融情報と分析ツールの提供を通じて、ビジネスリーダーがより良い意思決定をより迅速に行えるよう支援します。当社は、リスクに対する深い専門性や広範な情報資源、テクノロジーの革新的な応用を用いて、お客さまが変化する市場において確信ある対応が行えるようサポートします。業界トップレベルの当社のソリューションは市場で高く評価されており、リサーチ、データ、ソフトウェア、および専門サービスを組み合わせ、優れたカスタマー・エクスペリエンスを提供することができます。当社は、その卓越性の追求、オープンマインドセット、およびお客さまのニーズ充足に対するたゆまない取り組みを背景に、信頼できるパートナーとして世界中の数千の機関に選ばれています。ムーディーズ・アナリティックスに関する詳細については、[当社のウェブサイト](#)をご覧ください。また、[Twitter](#) と [LinkedIn](#) でフォローしてください。

ムーディーズ・アナリティックスは、ムーディーズ・コーポレーション(NYSE: MCO)の子会社です。MCO は、2019 年に 48 億米ドルの売上高を計上し、世界各地に約 1 万 1300 名の従業員を擁し、40 カ国で事業を運営しています。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。

###